

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県議会レポート 2017 はるひ野版

石川ひろのり事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7620 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>  石川ひろのり 



プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。引きこもり支援相談士。2015年県議会議員選挙初当選。麻生区在住。

平成29年度予算 13年ぶりに財政調整基金を取り崩すなど1兆9,402億円で成立

黒岩知事就任7年目となる平成29年度予算は、前年比3.7%減、一般会計1兆9,402億円で成立しました。当初予算は880億円の財源不足が予測されていましたが、13年ぶりに財政調整基金を取り崩すなどの対応でなんとか予算編成がなされました。しかも、本年度も1,885億円の県債（借金）によって収支のバランスが取られており、県債残高が約3兆5,000億円あることも忘れてはなりません。

介護・医療

厳しい財政状況下にあっても、介護・医療・児童関係費は3,717億円と7.4%増加し、全体の約2割を占めています。また、団塊の世代が後期高齢者となる2025（平成37）年に向け、医療・介護サービスの提供体制を強化するため、不足が見込まれる回復期病床を確保し、医療機関の病床転換等に向けた施設整備に対して補助などを行います。また、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の実情に応じて小規模多機能型居宅介護事業所や認知症高齢者グループホームなどの整備に対して補助をします。

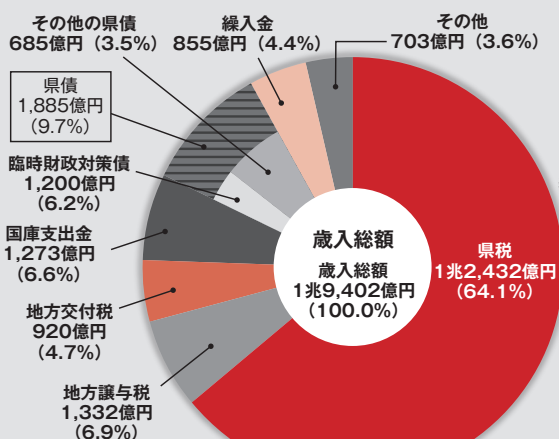
子育てを応援

29年度予算で約1,096億円を配し、県内どこでも『待機児童ゼロ』の達成に向けて、保育士をはじめとする子育て支援人材の確保・育成や、保育所整備など待機児童対策の一層の推進に取り組みます。待機児童対策を推進するため、保育所の緊急整備や認定こども園の整備等を支援する市町村に対して補助をするとともに、保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学校就学児童に放課後の居場所を提供するため、放課後児童クラブの施設整備や運営に取り組む市町村に対して補助して参ります。併せて、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されないよう、子どもの貧困対策に取り組むほか、心理、医療等の専門的ケアを行う施設を開設し、様々な課題を抱える子どもを支援していくとしています。

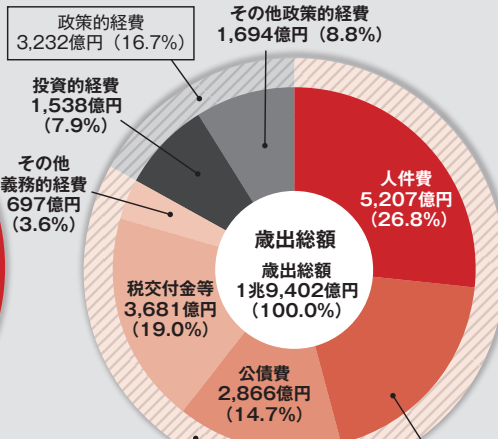
安心・安全な街づくり

約933億円の予算を配し、地域防犯力の強化や、犯罪被害者等への支援、県民と一体となった交通安全運動・対策などを実施することにより、犯罪や事故のない安全で安心なまちづくりを推進します。また、昨年度に引続き、著しく摩耗した道路標示の補修を3か年計画から2か年計画に前倒しして実施するとしています。ほか、信号制御機、信号灯器、道路標識等の交通安全施設を順次整備し、交通事故防止及び渋滞解消対策を推進していきます。

平成29年度一般会計当初予算案

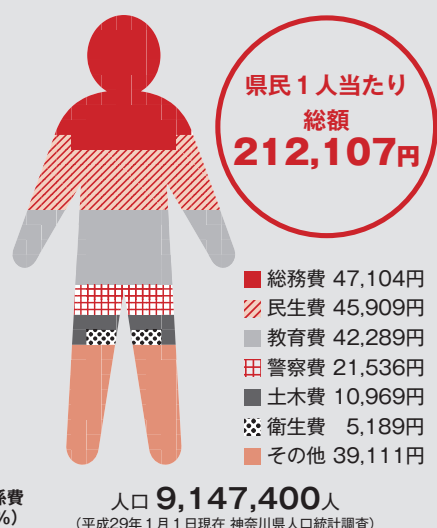


(注) 円グラフ中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符合しないことがある。

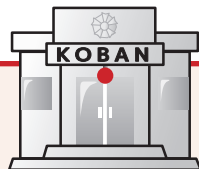


介護・医療・児童関係費 3,716億円 (19.2%)

平成29年度当初予算の使途の状況



地域ご要望報告



はるひ野交番設置要望について

はるひ野町会よりご要望いただいております「駅前交番の早期設置」について、一昨年に引き続き黒岩知事に要望をいたしました。今回、県より回答がありましたのでご報告いたします。

回答 交番の設置については、限られた予算及び人員で交番としての機能を最大限に発揮するために、スクラップ・アンド・ビルドを原則として、要望地区における犯罪及び交通事故の発生状況、行政区・面積・人口の実態、都市の形態、道路・鉄道の整備状況のほか、警察署、近隣交番・駐在所との位置関係、交番用地の確保状況、配置に必要な警察官の確保等を総合的に勘案しながら検討しております。

はるひ野駅前地区は、約2.0kmと近接した地区内に麻生警察署「栗平駅前交番」があり、現在の交番の配置状況を踏まえ、前記事項を検討しますと、現時点での交番の設置は困難です。

今後も同地区の開発状況及び治安情勢の推移等を見据えて、交番等の適正な設置に努めて参ります。

残念ながら昨年と回答はほぼ変わっていません。その中で、昨年の回答を受け「交番がすぐにできないのであれば、通勤・通学の時間帯を中心にはるひ野駅前での立番、夜はパトカーによる地域パトロールを行っていただきたい」と伝え、現在業務にあたっているところです。

はるひ野地域「公園 水道のいたずら」について

地域の方から「公園の水飲み場の水が出ない」との要望を受けました。現場を確認したところ、飲み口に砂が入っており、きちんと出ない状態でした。自身で対応しようと悪戦苦闘したのですが対応できず、麻生区の担当者に連絡を希望对応をお願いしたところ、原因はいたずらによって木の枝が詰まっていたとのことで、ひとまず応急処置にて対応していただきました。数日後、確認のため立ち寄るとまた水が出ない状態。みんなが利用する公園で度重なるいたずらは許せません。区には再度の修理をお願いし、今度は蛇口の部分を付け替えていただきました。今後もいたずらが続くようであれば、町会等と相談し対処の方法を検討するようお願いしました。災害時など、いざという時に使用できないことがないよう大事に使いましょう。



普段の何気ないお困りごとなど、ご意見、ご要望をお聞かせください。

横浜市営地下鉄3号線新百合ヶ丘駅延伸の要望を提出

昨年度も神奈川県庁で「平成29年度予算・施策に関する要望書」を県議会第2会派かながわ民進党神奈川県議会団の一員として黒岩知事へ提出しました。本年度は、諸団体・各市町村からヒアリングを行い、重点要望9本、委員会別要望105本、そして110本を超える地域要望を提出。その中で、麻生区の皆さまから地域要望として頂いております「**横浜市営地下鉄3号線のあざみ野駅から新百合ヶ丘駅までの延伸工事を早期に進めること**」等について要望をいたしました。地下鉄延伸については、9月の一般質問でも取り上げ「住民ニーズはもちろん、県内回遊性

を促すためにも、沿線市と連携し魅力あるまちづくりに取り組むべきである。具体的には、県として応分の費用を負担し、早期開業に向けて取り組むべきである」と申し上げました。

私は延伸と同時に、新百合ヶ丘駅周辺の活性化はもちろんのこと、駅南口・北口の再構築をすることによって、特に週末の駅周辺の渋滞緩和対策なども合わせて進めていくことが重要であると考えております。

今後も粘り強く県に対して要望して参ります。



予算委員会に登壇

平成29年3月10日

「病児保育問題」と「保育士確保について」

石川 私が平成28年2月の本会議にて「病児保育問題」について質疑を行い、県は市町村に対して「病児保育の課題」について調査をするとの答弁があった。どのような課題があったのか。

担当課長 「稼働率が低いことや当日キャンセルなどもあり採算が合わない」「病児保育のための看護師・保育士の確保が難しい」との課題があった。

石川 その課題は以前から言われている。であれば、県医師会や病院協会、医療関係諸団体に対して協力を仰ぐべきである。また、看護師の離職防止や就業促進のために医療施設が開設している院内保育施設と病児保育施設との連携をする施設を増やすよう働きかけをしていくべきである。

担当課長 「現在補助制度があり127施設のうち2施設の利用がある。今後、この補助制度を周知徹底することで、連携する施設を増やしていきたい。」また、保育士確保については、県内に就職する保育士を増やすため県が特区として行っている「地域限定保育士試験」があり、前回の合格者1,330人のうち、実際に県内で勤務した方、したい方は262人だったとの報告があり一定の評価をしている。

石川 「地域限定保育士試験」の大きな目的と意義は、県内で勤務する保育士さんの数を増やすことだと私は思う。待機児童対策のために保育園の開園は続いている。保育園を運営する現場との温度差があるのではないかと。1,330人に対し262人で一定の評価をしているというのは甘すぎる。保育士の確保については少なくとも5～6年前から議会で質疑が行われてきた。待機児童の問題については、それ以前からずっと質疑が行われてきたにも関わらず、県からは「対策を進めている」との答弁が繰り返されている。本当に大丈夫なのか。行政は結果責任が求められる。県民に対して対策ではなく結果で表していただきたい。

担当課長 保育士の確保は今後も厳しい状況が続くと考えている。今後も、特区を使った「地域限定保育士試験」を行うこと、潜在保育士の復職を支援、保育士の就労環境を整えることなどのあらゆる工夫をしながら、神奈川で働きたい、働き続けたいと思っていただけるよう保育士の確保に努めていく。

石川 働く親にとって、待機児童の問題、子どもが病気になったときの対応は深刻な問題である。子どもを保育園で預かってもらえない、しかし、親は仕事にいかないといけないと二者択一を迫られる状況が数多くある。また、待機児童の問題も以前から言われ続けている。その根本である「保育士さんの確保」は大きな課題である。県は子育て応援をしっかりとしていくのだという姿勢を積極的に進めていただき、全力を注いでいただきたいと強く要望する。

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

▶県議会レポート毎月発行！詳しくは事務所までお問い合わせください。

f 石川ひろのり 検索

ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説の支援など短時間でもかまいません。皆様のできる範囲でお手伝いください。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への
ご支援(個人献金)のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談ください。ようお願い申し上げます。
▶石川裕憲後援会 【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777) 【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへの
ご意見・ご質問を
お待ちしております。

ご意見など

お名前

TEL

ご住所